

平成 28 年 6 月 10 日

各 位

会 社 名 株式会社インフォメーション・ディベロプメント
代表者名 代表取締役社長 船越 真樹
(コード：4709 東証第1部)
問合せ先 常務執行役員 社長室長 山内 佳代
(TEL.03-3262-5177)

当社取締役会の実効性に関する評価結果の概要

当社取締役会は、今般、東京証券取引所の定める「コーポレートガバナンス・コード」に基づき、取締役会の機能向上を図るため、取締役会の実効性に関する分析・評価を行いましたので、その概要を以下のとおり開示いたします。

記

1. 評価の方法

各取締役・監査役全員（10名）に対して自己評価の趣旨ならびに結果の取り扱いについて説明のうえ、以下の項目に関する質問票（複数選択肢による択一回答および評価者のコメント欄を設定）を配布し、無記名方式により実施しました。また、その回答結果を踏まえ、取締役会における議論および各取締役・監査役に対する個別インタビューを実施し、取締役会の実効性に関する分析・評価を行いました。

<質問票の項目>

- (1) 取締役会の構成
- (2) 取締役会の運営
- (3) 取締役会の議論の内容
- (4) 取締役会を支える体制

2. 分析・評価結果の概要

当社取締役会は、上記質問票の項目のうち、「(1) 取締役会の構成」、「(2) 取締役会の運営」および「(4) 取締役会を支える体制」について、取締役会の実効性が十分に確保されていると評価しました。

また、「(3) 取締役会の議論の内容」について、取締役会の実効性は確保されていると評価しましたが、リスク管理体制の整備・運用、リスクおよびコンプライアンス問題への対応および代表取締役の後継者計画に関する議論につきさらなる改善の必要があることを確認しました。

3. 上記分析・評価結果を踏まえた今後の課題およびその対応

当社取締役会は、上記分析・評価結果を踏まえて、今後の事業展開に応じたリスク管理体制の強化・改善、リスクおよびコンプライアンス問題が取締役会に適時・適切にフィードバックされる体制の維持・強化、代表取締役の後継者計画に関する活発な議論の実現を図り、取締役会の実効性確保に、より一層努めてまいります。

以 上